

科目ナンバー： BB1072

授業コード： 2220100700

講義科目名称： 保健・医療行動科学

英文科目名称： Behavioral Aspect of Health and Illness

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
前期	2学年	1単位	必修
担当教員			
◎徐淑子			
添付ファイル			

授業種類	【開講】 前期 【授業時間】 15時間 【担当教員】 【氏名】 ◎徐 淑子 【所属】 新潟県立看護大学 【研究室】 3 1 6 【メールアドレス】 suhs@niigata-cn.ac.jp 【本学の科目区分】 専門基礎科目 【保健師助産師看護師学校養成所指定規則に定める種類】 看護師課程・保健師課程 【DP1】 ○ 【DP2】 ◎ 【DP3】 ○ 【DP4】 ○ 【DP5】 ○ 【DP6】 ○ 【DP7】 ○
------	---

到達目標	1. 「健康と病気」をめぐる諸行動の多様性を、例を挙げて説明できる。 2. 行動モデルを用いて身近な健康現象を理解・説明することができる。 3. 保健行動についての知識が看護業務にどのように活用できるのか、自己の考えを説明できる。 4. 看護師・保健師国家試験の問題を読み、保健行動のモデルで解釈できる記述を指摘することができる。
授業概要	この授業では、身近な例を取り上げながら、ある保健行動が起こる背景にはどのような心理的なしくみがあるのか、また、どのような社会的条件がそうとうと保健行動が起こりやすいのかについて、代表的な説明モデルを踏まえて考えていきます。また、保健行動がおこる仕組みや背景要因についての知識を、どのようなかたちで健康教育や患者教育に応用することができるのか、その可能性についてもとりあげます。
授業計画	1 「保健医療の行動科学」とは 授業形態：講義、動画視聴、授業内課題 学修課題：「保健医療の行動科学」とは 学修内容：行動科学の意義を「生活者の視点」「慢性疾患中心の疾病構造」の観点から、学ぶ。 事前学修：「どこカレ」授業ページにアップしてある資料を閲覧する。わからないことばをリストアップする・図書館やインターネットで調べる。 事後学修：「どこカレ」にアップしてある動画等を再視聴する。授業内課題をみなおす。関連する国試問題を解いてみる。 備考：（担当）徐 2 保健行動の多様性 授業形態：講義、動画視聴、授業内課題 学修課題：保健行動の多様性 学修内容：健康－病気のサイクル、保健行動、健康行動、疾病行動、セルフケア行動、保健行動のさまざまなかたちとその特色。 事前学修：「どこカレ」授業ページにアップしてある資料を閲覧する。わからないことばをリストアップする・図書館やインターネットで調べる。 事後学修：「どこカレ」にアップしてある動画等を再視聴する。授業内課題をみなおす。関連する国試問題を解いてみる。 備考：（担当）徐 3 保健行動の生起（1） 授業形態：講義、動画視聴、授業内課題 学修課題：保健行動の生起 学修内容：教育（KAP/KAB）モデル、ヘルス・リテラシー、恐怖アピール、保健信念、保健行動シーソー、計画的行為理論、ナッジ。保健行動の生起にかかわる心理・社会的要因について、さまざまなモデルから理解する。健康教育・患者教育との関わりについて学ぶ。 授業形態：講義、動画視聴、授業内課題 学修課題：保健行動の生起にかかわるさまざまな要因（前半） 学修内容：教育（KAP/KAB）モデル、ヘルス・リテラシー、恐怖アピールについて学び、保健行動が起こる仕組みを理解する。また、健康教育・患者教育の組み立てについて学ぶ。 事前学修：「どこカレ」授業ページにアップしてある資料を閲覧する。わからないことばをリストアップする・図書館やインターネットで調べる。 事後学修：「どこカレ」にアップしてある動画等を再視聴する。授業内課題をみなおす。関連する国試問題を解いてみる。 備考：（担当）徐 4 保健行動の生起（2）

	授業形態：講義、動画視聴、授業内課題 学修課題：保健行動の生起にかかわるさまざまな要因（後半） 学修内容：保健信念、保健規範、保健行動シーソー、計画的行為理論、ナッジ。保健行動の生起にかかわる心理・社会的要因について、さまざまなモデルから理解する。健康教育・患者教育への取り入れ方について考える。 事前学修：「どこカレ」授業ページにアップしてある資料を閲覧する。わからないことばをリストアップする・図書館やインターネットで調べる。 事後学修：「どこカレ」にアップしてある動画等を再視聴する。授業内課題をみなおす。関連する国試問題を解いてみる。 備考：（担当）徐
5	保健行動の習慣化（１）動機づけの理論と自己効力感 授業形態：講義、動画視聴、授業内課題 学修課題：動機づけの理論と自己効力感 学修内容：段階的変化理論、自己効力感等、保健行動の継続に関わる要因について学ぶ。 事前学修：「どこカレ」授業ページにアップしてある資料を閲覧する。わからないことばをリストアップする・図書館やインターネットで調べる。 事後学修：「どこカレ」にアップしてある動画等を再視聴する。授業内課題をみなおす。関連する国試問題を解いてみる。 備考：（担当）徐
6	保健行動の習慣化（２）精神健康からみた保健行動 授業形態：講義、動画視聴、授業内課題 学修課題：精神健康からみた保健行動 学修内容：生活ストレス、ソーシャルサポート、ストレス対処行動等の概念を学び、これらが保健行動の生起・維持に与える影響を考える。 事前学修：「どこカレ」授業ページにアップしてある資料を閲覧する。わからないことばをリストアップする・図書館やインターネットで調べる。 事後学修：「どこカレ」にアップしてある動画等を再視聴する。授業内課題をみなおす。関連する国試問題を解いてみる。 備考：（担当）徐
7	行動科学的な知見の応用（１） 授業形態：講義、動画視聴、授業内課題 学修課題：認知行動療法を援用した生活習慣改善（１） 学修内容：認知行動療法を援用した生活習慣改善プログラムを体験的に学修する。行動の原理と、行動を変えるための仕組みづくりについて学ぶ。 事前学修：「どこカレ」授業ページにアップしてある資料を閲覧する。わからないことばをリストアップする・図書館やインターネットで調べる。 事後学修：「どこカレ」にアップしてある動画等を再視聴する。授業内課題をみなおす。関連する国試問題を解いてみる。 備考：（担当）徐
8	行動科学的な知見の応用（２） 授業形態：講義、動画視聴、授業内課題 学修課題：認知行動療法を援用した生活習慣改善（２） 学修内容：ひきつづき、認知行動療法を援用した生活習慣改善プログラムを体験的に学修する。行動を変えるための計画づくりを実際に行ってみる。 事前学修：「どこカレ」授業ページにアップしてある資料を閲覧する。わからないことばをリストアップする・図書館やインターネットで調べる。 事後学修：「どこカレ」にアップしてある動画等を再視聴する。授業内課題をみなおす。レポートの準備を行う。 備考：（担当）徐
評価方法、評価基準	評価方法：到達目標１～４に対し、授業内課題（30％）と期末レポート（70％）にて評価します。 評価基準：課題およびレポート出題時に示します。
必携図書	指定の教科書はありません。必要な資料は、授業時間ごとに配布します。
参考図書・資料等	Glanz K et al. (2006[2002]): 健康行動と健康教育-理論、研究、実践、曾根智史他訳、医学書院 (Glanz K et al. Health Behavior and Health Education 3rd Edition, Jossey-Bass, SF.). 宗像恒次 (1996) : 最新行動科学からみた健康と病気, メヂカルフレンド社.
受講、課題、資料配布等のルール	毎回の授業でみなさんに課題に取り組んでいただきます。課題は、出席票を兼ねますので、忘れずに提出してください。受講にあたって必要な情報や資料は、「どこカレ」のコースページにて提供しますので、受講前後に欠かさず閲覧なさってください。
教員からのメッセージ	保健行動にかんする初歩的な理論を学びながら、今すでもっている知識とこれから学ぶ看護科学の専門知識の両方を入れる、しっかりした器（うつわ）をつくりましょう。
オフィスアワー	火～木12:00-13:00。（その他の日時を希望する場合は、メール等で予約をしてください。）